

平成22年度第3回沖縄県がん診療連携協議会普及啓発部会議事要旨

- [日 時] 平成21年 6月8日(火) 15:00～17:00
- [場 所] 琉球大学医学部管理棟 小会議室
- [参加者] 5名：上江洲富夫(沖縄県骨髄バンクを支援する会代表)、
吉田祐子(患者)、上原 美智子(沖縄県健康増進課成人保健班)、
高橋 慶行(県立中部病院)、長井 裕(琉大病院産婦人科)、
- [欠席者] 6名：三木雅貴(患者)、渡嘉敷 通之(沖縄県保健体育課課長)、
宮里 治、(沖縄県健康増進課成人保健班)、
上原忠司(那覇市立病院外科)、幸地 周(北部地区医師会)、
増田昌人(琉大病院がんセンター)、
- [陪席者] 1名：城間駒生(琉大病院がんセンター)、

協議に先立ち、平成22年度第2回沖縄県がん診療連携協議会普及啓発部会議事要旨が承認された。

[報告内容]

1. がん診療連携協議会ホームページについて

資料2に基づき、事務担当城間より、現在リニューアル中である沖縄県がん診療連携協議会ホームページのTOP ページについて説明があった。今後は各部会のページ作成に取り掛かり、7月末完全リニューアルを予定している事が報告された。

2. 高校生を対象としたがん情報啓発キャンペーン案について

6月3日(木)に開催された普及啓発部会がん啓発キャンペーンについてのワーキングにて協議された内容について、資料3-1、3-2、3-3、3-4が案として正式に部会へ提出され、高校生を対象としたがん啓発キャンペーンの具体的な詳細について再協議された。まず、県内全域の公立・私立の高等学校へ子宮がん検診についてのパンフレット『自分で守ろう。自分のからだ』：グラクソスミスクライン)とポスター&ロゴマーク作成コンテストについての応募要項を配布する事が承認された。6月中には、各学校長宛の文書を作成し、7月上旬には郵送することが承認された。(沖縄県へ後援の依頼をする)

また、7月28日より開催される「美ら島沖縄総体」にて、県外より来沖した高校生含むその関係者へ、がん関連のパンフレットや上記にあるコンテスト応募要項を配布することが承認された。(実施については高校総体実行委員会へ問い合わせを行う)

更に、上記を実行するにあたり、平成22年度普及啓発部会事業計画の見直しが行われた。

その他、6月10日、16日に開催される養護教員向けの研修会にて、子宮がんの講演会について説明を行う予定であったが、今回は見送り11月15日の研修会にて組み込めるかが検討された。

次回の部会開催日時・・・7月6日（火） 場所：小会議室